



日南市立南郷中学校だより
【令和7年12月号】 文責：校長



南の郷の風

《学校経営の柱》

『一人一人が
生き生きと輝ける学校』
『保護者や地域から
信頼される学校』

律

《 何をもって、安心・安全という？ 》 自ら考え、人と一緒に学ぶ幸

今日の終業式で、各学年の代表及び生徒会の代表が、2学期の反省を発表してくれましたので、要約して紹介します。

【1年生代表 青木大將さん^{あおきだいしょう}】

- 自分は大きな声で挨拶ができるようになり、学年ではお互いを注意する人が増えてきた。
- 提出物を期限内に出すこと、授業と業間の切り替えを意識することが3学期の目標。
- 安心・安全な学級・学年・学校になるように、自分で正しく判断できる人や、周りに声をかけられる人をもっと増やしていきたい。

【2年生代表 谷口愛依さん^{たにくち あい}】

- 職場体験で、相手の立場に立った態度や、挨拶の大切さを改めて考えるようになった。
- 弓道という団体競技で取り組む意味や、仲間と協力することの大切さを学んだ。
- 学年として、時間やルールを意識した行動などの課題もある。一人一人が周りを見て行動できる学年を目指していきたい。

【3年生代表 西虎太郎さん^{にしこうたろう}】

- 合唱コンクールで最優秀指揮者賞をとることや英検3級を取得できたことは、どちらも日頃からこつこつと努力し続けた結果であり、改めて努力することの大事さに気付いた。
- 実力テストの結果を受け、これからの冬休み計画を立て勉強をしていく。
- ひたむきに努力する人が増えてきて、最高学年としてふさわしくなっている。今後も当たり前の事を当たり前でできる学年を、入試までにつくり上げていく必要がある。

【生徒会代表 奥田姫陽さん^{おくだ こはる}】

- 中学生になって初めて経験する行事が多く、学びと成長を実感できた、とても充実した2学期だった。
- 行事を通して、先輩方が築いてきた学校の伝統や思いを受け継ぎながら、一人一人が自分の役割に責任をもち、全校生徒のために行動することの大切さを、改めて感じた。
- 全校生徒一人一人がお互いを尊重し合い、安心・安全で笑顔の溢れる3学期にしていこう。

私が今学期に伝えたキーワードは、校門掲示板にも掲げている右の言葉です。代表者の反省の中にもこの問いかけに対する反省が述べられ、また、11月の生徒総会の全体討議のテーマにもなり、全校生徒が同じ方向を見つめ真剣に考えたところです。

何をもって、安心・安全というのか？施設・環境はもちろん、心と身体と生活する空間がどれだけ良好な状態に保たれているのかという視点で、3学期になっても生徒達と一緒に、深掘りしていきたいと考えています。

安心な
学校にするために、
安全な
学校にするために、
幸せな
人生にするために、
どう動きますか？

ねらい

- 大人へと成長する時期に自己を見つめ直し、将来に対する自分の生き方について、志や希望をもたせる機会とする。

2年生は、将来に対する自分の生き方を確認するため、色紙に漢字一文字をしたため、12月2日(火)に「立志のつどい」において、その思いと未来のイメージを一人ずつ語りました。この一人一人が決意を述べる場面を、ある生徒が次のように振り返っていました。「同じ一文字を選んでいる人がほんの少ししかいなかったんで、全員目指すべきところが違って、性格や考え方が違うことが分かりました。そこを一人一人が尊重し合うことが大切だと思いました。」『みんなちがって、みんないい』の言葉を彷彿させる捉え方が、素晴らしいです。まさに大人の考え方ですね。



約3週間程度で仕上げた立志の歌「YELL」は、学年全員の想いが溢れる、そしてこの学年が一つになって前に進もうとしている気持ちがよく伝わってくる合唱でした。来年の合唱コンクールがとても楽しみです。

記念講演は、日南市にある宮崎総合学院 宮崎福祉医療カレッジで講師をされている、野球をこよなく愛す中武亮様をお招きし、『諦めないことの大切さ ～感謝を言葉に～』を演題にしてお話いただきました。中武さんは、都市対抗野球(社会人野球の全国大会)に出場するチームとして、今や宮崎県の常連チームになりつつある梅田学園野球部のキャプテンを務められた経歴があり、その際の様々な経験が今に繋がっていると、熱く語られました。私が印象に残ったのは…



同じ職場の社員に応援してもらうチームになるために、社員の正面に立ち止まって「おはようございます!」→最初は振り向きもしなかった社員から、「がんばって!」と声をかけてもらうようになった。


感謝の気持ちを伝えるために、試合終了時の「対戦相手への挨拶」「自チーム応援スタンドへの挨拶」「相手スタンドへの挨拶」は、7秒間の深々としたお辞儀→「あのチームは勝っても負けても清々しい」「また、あのお辞儀が見たい」と、野球関係者以外からも支持され、チームの好感度が一気に上がり、それまでに増して野球を通じて「安全運転」を伝えられるようになった。

この2つでした。この他にも、ある経験に基づく名言に心を動かされた生徒は…

『挑戦は一生、きっかけは突然、チャンスは一瞬』という言葉が心に残りました。人生は何があるか分からないけど、諦めなければチャンスは必ず来ると言ってくれているようで、とても勇気をもらいました。」と背中を押してもらえたことに、感謝していたようです。

これまでに苦労や屈辱を味わい、そこから這い上がった人のメッセージ力に、私も大きく心を動かされ、幸せな気分になりました。講演を聴いていた2年生の、新たな出発に期待とエールを送ります。

《 今後の主な行事 》

- 12月25日(木)…「わかすぎ塾」(生徒会参加)
- 1月6日(火)…3学期始業式・大清掃
- 1月8日(木)…実力テスト(～9日、全学年)
- 1月12日(月)… 成人の日
- 1月19日(月)…避難訓練(火災)
- 1月20日(火)…日南市新春子どもの声を聴く会
- 1月28日(水)…2年修学旅行(～30日)
- 1月28日(水)…私立高校入試(・29日)
- 1月30日(金)…職業講話(1年生)

〈保護者のみなさまへ〉

この一年間、本校の教育活動に対するご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。
職員一同心より感謝申し上げます。



来年もどうぞ、よろしくお願いいたします。